



アドビシステムズ株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## Adobe Acrobat Reader DC モバイル版に Adobe Sensei を活用した無償のスキャン機能を追加

※当資料は、2016年11月17日に米国本社から発表されたメディアアラートの抄訳です。

【2016年11月21日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は、iOS/Android 対応スマートフォン、タブレット向けの Adobe Acrobat Reader DC モバイル版に新たにスキャン機能を搭載したことを発表しました。無償で利用できる Acrobat Reader DC モバイル版は、家庭やオフィスで3億人を超えるユーザーがPDFの表示、注釈追加、送信、保存の際に活用しています。スキャン機能が新たに搭載されたことにより、ユーザーは無償であらゆる書類を撮影し、そのスキャンした書類を署名、共有、保存、セキュリティ設定が可能なPDFに変換できるようになりました。

スキャン機能が搭載されることで、買い物のレシートから税務関係の書類や学校が発行する許可書、お気に入りのレシピまで、日常生活で触れるすべての書類をデジタル化し、整理できるようになりました。職場では、紙の書類、申込書、契約書、名刺、ホワイトボードのメモなどをPDFに変換し、既存のデジタルワークフローに組み込むことで企業での使用にも対応します。

Acrobat Reader DC モバイル版に新たに加わったスキャン機能の主な特徴は以下の通りです。

- モバイルでのスキャン機能を無償で利用可能に
- 申込書、レシート、契約書、ポストイット、ホワイトボードなどをスキャンし、保存と共有が可能なPDFに変換
- PDFへの注釈や署名の追加と、Box、Dropbox、OneDrive、Google Drive などへの保存を Acrobat Reader DC モバイル内で完結することが可能
- シンプルなスキャンアプリとして使用することも、企業の文書ワークフローに組み込むことも可能

### Adobe Sensei と Document Cloud

Acrobat Reader DC モバイル版のスキャン機能は、Adobe Document Cloud、Adobe Creative Cloud、Adobe Marketing Cloud に組み込まれた新しいフレームワークとインテリジェントサービス群で構成する [Adobe Sensei](#) を活用し、カスタマーエクスペリエンスを大幅に改善します。Document Cloud において、Adobe Sensei は人工知能 (AI)、マシンラーニング、ディープラーニング機能を活用することで、繰り返し作業を自動化し、生産性を高め、未来の働き方を可能にします。Acrobat Reader DC モバイル版でスキャンを行う際、Adobe Sensei がバックグラウンド

ドで動き、自動的にスキャンする書類の枠を検知し、ゆがみを補正し、テキストの輪郭をシャープにすることで、書類を見やすく扱いやすいデジタル文書に変換します。

Adobe Sensei は今後どのような影響を与えるのでしょうか？アドビは、Document Cloud を通じて膨大な数の PDF を処理しています。企業が社内に存在するすべての文書の意味を深く理解し、内容のパターンや相似性を発見し、知見を抽出できることを想像してみてください。例えば、医療系の研究施設であれば、研究論文を検索して、患者の症状からパターンを抽出し、最も有効な治療手段を特定することができます。あるいは、文書の文脈に基づく構造分析と呼ばれる手法、AI とマシンラーニングを活用しているデジタル変革の途上にある企業は、スキャンした文書の内容を分析して分類を行うことが可能です。このような可能性が現実のものとなることで、あらゆる使用事例が考えられます。

Adobe Sensei により実現しうる未来の仕事の例を以下にご紹介します。

- 組織内にあるすべての PDF を分析し、パターンを特定するとともに知見を抽出
- Cliffs Notes（学習参考書）のように、何千もの PDF を自動的に要約
- 文書を紙からデジタルにスキャンする際に、AI とマシンラーニングを活用して内容を分析、分類
- 仮想現実の環境で、場所を問わずに文書の内容をやりとりする

### Adobe Document Cloud について

Adobe Document Cloud は、PDF ソリューション「Adobe Acrobat DC」、誰でもデバイスを問わず文書に電子サインを追加し、送信することができる電子サインサービス「Adobe Sign」、モバイルアプリを中心に構成されています。Acrobat は Acrobat Reader とともに、10 億台を超えるデスクトップおよびモバイルデバイスで使用されている、世界で最も広く普及しているソフトウェアの一つです。

### 参考 URL

- [Adobe Document Cloud プロダクトマネジメント担当バイスプレジデント ジョン ペレラ \(Jon Perera\) によるブログ「Adobe Sensei と Document Cloud について」](#) (英語)
- [Adobe Acrobat Reader DC モバイル版 スキャン機能の使い方](#)
- [家庭でのスキャン機能の活用方法](#)
- [オフィスでのスキャン機能の活用方法](#)
- [iOS および Android 向け Adobe Acrobat Reader DC モバイル版アプリについて](#)

### アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[web サイト](#)に掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Acrobat, Adobe Document Cloud, Adobe Marketing Cloud and Creative Cloud are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

©2016 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of

their respective owners.